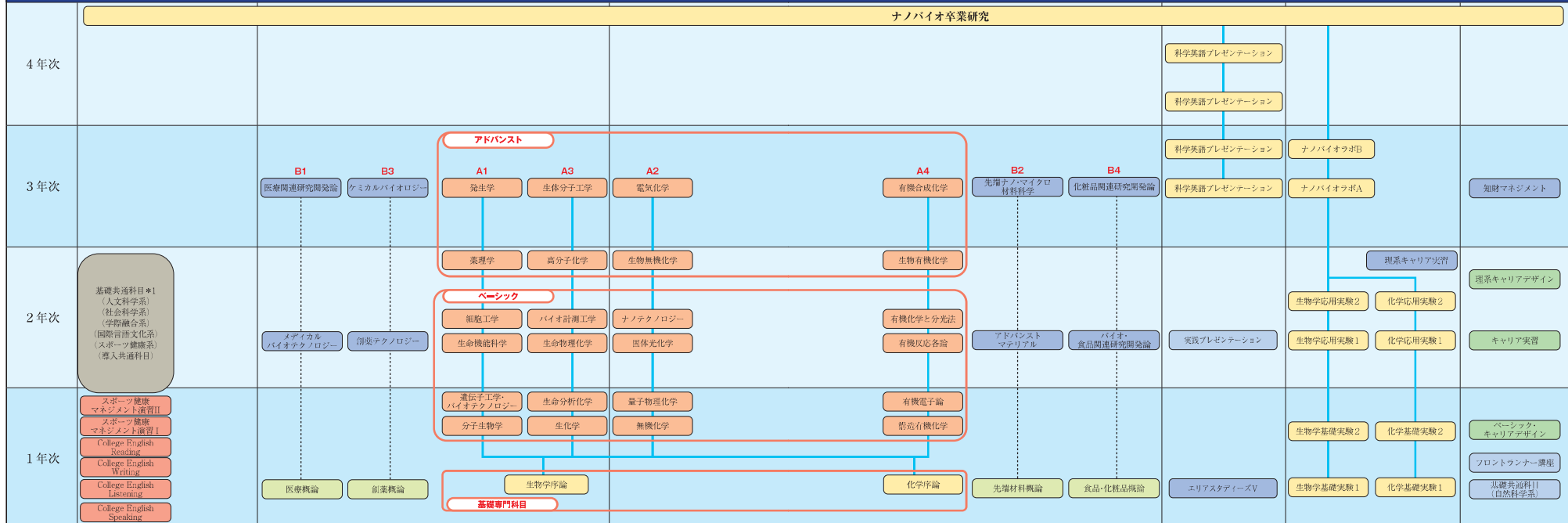


卒業認定・学位授与の方針 (DP)	(1) 強い知的探究心を持ち、幅広い教養についての基礎的な知識と常識をもとに、理科系の最先端知識を修得し応用できる、【 <b>基礎力</b> 】を有しています。	卒業認定・学位授与の方針 (DP)	(4) 自分の意見等を的確に分かりやすく説明する意志とプレゼンテーション技能である、【 <b>発表力</b> 】を有しています。			
	(2) 責任感や倫理観を意識することができ、自らを律し他者と協調・協働することができる、【 <b>協働力</b> 】を有しています。		(5) 国際社会で活躍するために必須となる、科学英語を駆使したコミュニケーションができる、【 <b>国際力</b> 】を有しています。			
	(3) 生命化学分野に関して基本的な知識を修得し、専門分野の変化に対応し、フロンティア的発想・企画するための、【 <b>専門力</b> 】を有しています。		(6) 天賦の特性を自ら伸ばして活用する意志と能力、【 <b>自己実現力</b> 】を有しています。			
対応する卒業認定・学位授与の方針 (DP) の番号	(1) (2) (4) (6)	(1) (3)	(1) (3)	(4) (5)	(3) (6)	(2) (6)
到達目標	<b>Z</b> 人文科学、社会科学などに基づく大局的な視野と倫理的な視点から、ナノバイオと社会の関わりを考察することができ、自己の健康増進に関する技能を有し、グローバル社会において多様な人々と意思疎通を図ることができる。	<b>A</b> 生命現象の理解と応用に必要な知識を有し、活用することができる。	<b>B</b> 化学現象の理解と応用に必要な知識を有し、活用することができる。	<b>C</b> 必要に応じて英語を応用するために必要な、情報収集、ポスター発表、口頭発表を行える技術を有し、活用することができる。	<b>D</b> 理科系の最先端知識を修得して応用するために必要な、情報収集、実験技術、課題発見、課題解決の能力を有し、活用することができる。	<b>E</b> 幅広い教養についての基礎的な知識と常識を修得し、責任感や倫理観を意識しながら自らを律し他者と協調・共同する能力を有し、活用することができる。
科目群	全学共通科目	選択必修科目A群 (バイオバック、ナノバイオバック) 選択必修科目B群 (医療、創業) 選択必修科目C群 (医療概論、創業概論) 基礎専門科目 (生物学序論) ナノバイオ卒業研究	選択必修科目A群 (ケミカルバック、ナノバック) 選択必修科目B群 (先端材料、食品・化粧品) 選択必修科目C群 (先端材料概論、食品・化粧品概論) 基礎専門科目 (化学序論) ナノバイオ卒業研究	先進科学コース 必修基礎科目 実践プレゼンテーション エアスタディーズ V ナノバイオ卒業研究	先進科学コース専門科目 理系キャリア実習 ナノバイオ卒業研究	基礎共通科目 (自然科学系) フロントランナー講座 キャリア科目 知財マネジメント ナノバイオ卒業研究

**卒業**



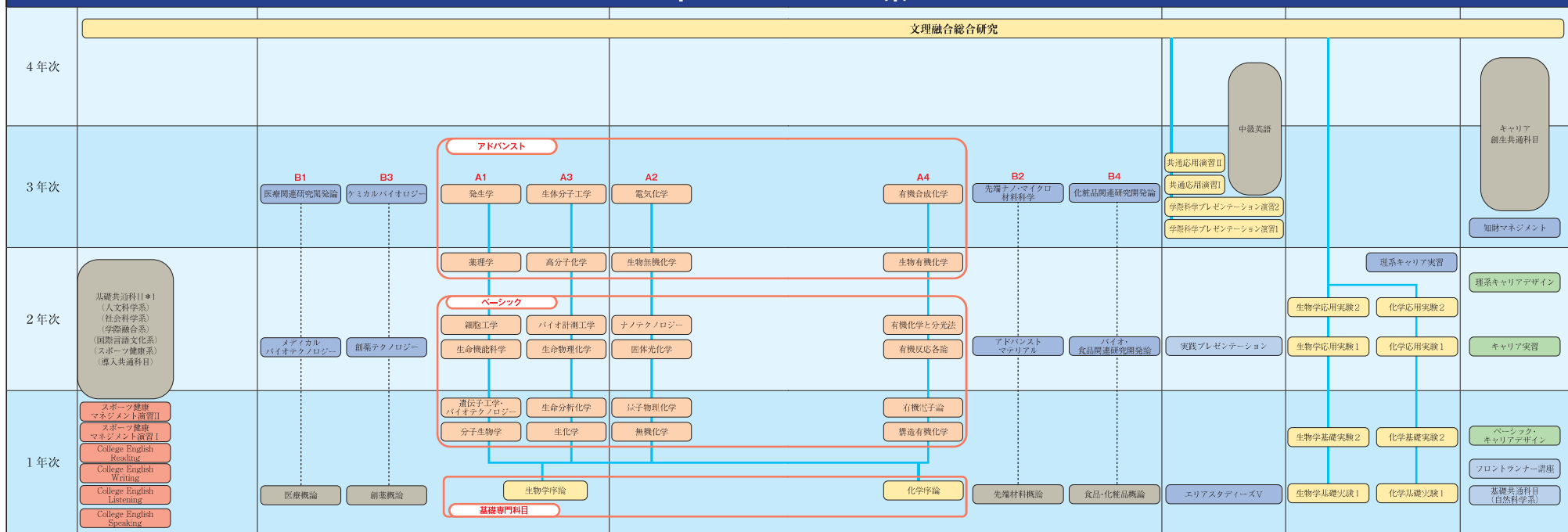
1. 基礎共通科目は、合計10単位を取得しなければならない。  
 ・人文科学系、社会科学系、学際融合系(「フロントランナー 講座」を除く)、国際言語文化系、スポーツ健康系の授業科目、導入共通科目「甲南大学と平生鎮三郎」「共通基礎演習」「AI・データサイエンス入門」(※1)  
 2. 次の科目については、専門教育科目として卒業単位の充てることができる。ただし、必修または選択必修科目の単位数に充ててはならない。  
 ①キャリア創生共通科目(「ベーシック・キャリアデザイン」、「キャリア実習」、「医療概論」、「先端材料概論」、「創業概論」、「食品・化粧品概論」、「エアスタディーズV」は除く)。  
 ②基礎ドイツ語、基礎フランス語、基礎中国語、基礎韓国語、大学日本語入門、College English Topics I・II、College English Project I・IIについては、いずれか1外国語4単位以内。  
 ③「エアスタディーズI~IV」および「エアスタディーズVI~X」については、2単位以内。  
 ④生涯スポーツについては、2単位以内。  
 注) 上記②~④の科目は、カリキュラムツリー上に表示していない。

フロンティアサイエンス学部

フロンティアサイエンス学部

卒業認定・学位授与の方針 (DP)	(1) 強い知的探究心を持ち、幅広い教養についての基礎的な知識と常識をもとに、理科系の最先端知識を修得し応用できる、【基礎力】を有しています。	卒業認定・学位授与の方針 (DP)	(4) 自分の意見等を的確に分かりやすく説明する意志とプレゼンテーション技能である、【発表力】を有しています。			
	(2) 責任感や倫理観を意識することができ、自らを律し他者と協調・協働することができる、【協働力】を有しています。		(5) 国際社会で活躍するために必須となる、科学英語を駆使したコミュニケーションができる、【国際力】を有しています。			
	(3) 生命化学分野に関して基本的な知識を修得し、専門分野の変化に対応し、フロンティア的発想・企画するための、【専門力】を有しています。		(6) 天賦の特性を自ら伸ばして活用する意志と能力、【自己実現力】を有しています。			
対応する卒業認定・学位授与の方針 (DP) の番号	(1) (2) (4) (6)	(1) (3)	(1) (3)	(4) (5)	(3) (6)	(2) (6)
到達目標	<b>Z</b> 人文科学、社会科学などに基づく大局的な視野と倫理的な視点から、ナノバイオと社会の関わりを考察することができ、自己の健康増進に関する技能を有し、グローバル社会において多様な人々と意思疎通を図ることができる。	<b>A</b> 生命現象の理解と応用に必要な知識を有し、活用することができる。	<b>B</b> 化学現象の理解と応用に必要な知識を有し、活用することができる。	<b>C</b> 必要に応じて英語を使用しながら、資料作成、ポスター発表、口頭発表を行える技術を有し、活用することができる。	<b>D</b> 理科系の最先端知識を修得して応用するために必要な、情報収集、実験技術、課題発見、課題解決の能力を有し、活用することができる。	<b>E</b> 幅広い教養についての基礎的な知識と常識を修得し、責任感や倫理観を意識しながら自らを律し他者と協調・共同する能力を有し、活用することができる。
科目群	全学共通科目	選択必修科目A群 (バイオバック、ナノバイオバック) 選択必修科目B群 (医療、創薬) 選択必修科目C群 (医療概論、創薬概論) 基礎専門科目 (生物学序論) 文理融合総合研究	選択必修科目A群 (ケミカルバック、ナノバック) 選択必修科目B群 (先端材料、食品・化粧品) 選択必修科目C群 (先端材料概論、食品・化粧品概論) 基礎専門科目 (化学序論) 文理融合総合研究	学際科学コース 必修科目 中級英語 実践プレゼンテーション エリアスタディーズV 文理融合総合研究	必修・専門科目 (実験系) 理系キャリア実習 文理融合総合研究	基礎共通科目 (自然科学系) フロントランナー 講座 キャリア科目 知財マネジメント キャリア創生共通科目 文理融合総合研究

卒業



1. 基礎共通科目は、合計10単位を取得しなければならない。  
 ・人文科学系、社会科学系、学際融合系 (「フロントランナー 講座」を除く)、国際言語文化系、スポーツ健康系の授業科目、導入共通科目「甲南大学と平生弘三郎」[共通基礎演習]「AI・データサイエンス入門」[\*1]  
 2. 次の科目については、専門教育科目として卒業単位に充てることができる。ただし、必修または選択必修科目の単位数に充ててはできない。  
 ①キャリア創生共通科目 (「ベーシック・キャリアデザイン」, 「キャリア実習」, 「医療概論」, 「先端材料概論」, 「創薬概論」, 「食品・化粧品概論」, 「エリアスタディーズV」は除く)。  
 ②基礎ドイツ語、基礎フランス語、基礎韓国語、基礎韓国語、大学日本語入門、College English Topics I・II、College English Project I・IIについては、いずれか1外国語0.4単位以内。  
 ③「エリアスタディーズI~IV」および「エリアスタディーズVI~X」については、2単位以内。  
 ④関係学部長の許可を得た他学部の専門教育科目については、学際科学コース選択者は16単位以内。  
 ⑤生涯スポーツについては、2単位以内。  
 (注) 上記②~⑤の科目名は、カリキュラムツリー上に表示していない。

必修科目 全学共通科目 全学共通科目(必修) 選択必修科目基礎 選択必修科目A群 選択必修科目B群 キャリア科目